

平成 28 年度地球シミュレータ利用報告会 プログラム

平成 29 年 4 月 20 日（木） 10:00～17:30（開場 9:30） / コクヨホール・多目的ホール（東京・品川）

10:00～10:05	開会挨拶	(海洋研究開発機構 理事 東 垣)		
10:05～10:10	来賓挨拶	(文部科学省)		
10:10～10:50	特別招待講演	コンピュータは私たちをどう進化させるのか 橋本 昌嗣 (デジタルハリウッド大学大学院 / 株式会社鉄人化計画)		
時間	課題名			課題種別
	発表者	課題責任者	課題責任者所属	
10:50～11:15	海洋変動における微細現象と大規模循環の相互作用			[公募]
	佐々木 英治	【升本 順夫	(東京大学大学院理学系研究科・理学部)】	
11:15～11:40	四次元変分法データ統合システムを用いた全球長期海洋環境の再現			[所内]
	増田 周平	【増田 周平	(海洋研究開発機構地球環境観測研究開発センター)】	
11:40～12:05	ハワイ大学国際太平洋研究センター (IPRC) との「アジア・太平洋域を中心とした地球環境とその変動」に関する共同研究			[所内]
	野中 正見	【野中 正見	(海洋研究開発機構アプリケーションラボ)】	
12:05～13:20	昼休み			
13:20～13:45	高精度流体シミュレーションによる小型ファンまわりの流体現象理解と空力騒音発生メカニズムの解析:「騒音」という環境課題の改善にむけて			[特別推進]
	青野 光	【青野 光	(東京理科大学工学部 機械工学科)】	
13:45～14:10	生物多様性を俯瞰するための大規模ゲノム情報基盤の整備			[公募]
	池村 淑道	【阿部 貴志	(新潟大学工学部 情報工学科)】	
14:10～14:45	ポスターセッション			
14:45～15:10	津波被害軽減に向けたグローバル津波モデリング			[公募]
	馬場 俊孝	【馬場 俊孝	(徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部)】	
15:10～15:35	逐次データ同化によるプレート境界固着・すべりの推移予測実験			[所内]
	中田 令子	【堀 高峰	(海洋研究開発機構地震津波海域観測研究開発センター)】	
15:35～16:00	全球地震波伝播シミュレーション			[所内]
	坪井 誠司	【坪井 誠司	(海洋研究開発機構地球情報基盤センター)】	
16:00～16:35	ポスターセッション			
16:35～17:00	複数の次世代非静力学全球モデルを用いた高解像度台風予測実験			[公募]
	吉村 裕正	【竹内 義明	(気象庁気象研究所)】	
17:00～17:25	長期的気候変動予測のための高精度気候モデルの開発研究			[所内]
	河宮 未知生	【河宮 未知生	(海洋研究開発機構統合的気候変動予測研究分野)】	
17:25～17:30	閉会挨拶	(海洋研究開発機構 地球情報基盤センター センター長 高橋 桂子)		

※口頭発表には 5 分間の質疑応答を含みます。

※各課題の発表者は変更になる可能性があります。